

# 高瀬山

能登町立小木中学校・学校だより3月号

令和5年3月10日(金)

メールアドレス:jhs-ogi-daihyo@noto.ed.jp

HPにもアップしています。QRコード⇒



## 「故郷を愛する心を持った人に」

校長 倉見 淳

3月10日の午後2時より、本校第76回卒業証書授与式が行われ、12名の卒業生が中学校を巣立ちました。小木中学校の長い歴史の中においては、これまでに5600人を超える方々が卒業しています。少子化や過疎化の影響を大きく受け、この小木中学校では在籍生徒数の減少が続いています。過去の卒業生の人数を調べてみると、昭和39年3月をピークに減少へと向かっています。この年は、実に216人もの卒業生がありました。今の学級編成基準で考えると、6クラスあることとなります。現在の能登地区では、1学年に200人を超える中学校はありません。当時の小木中は、とても大きな規模の学校だったことがわかりました。

奥能登に住む者の一人として、徐々に若者が減っていく現状はとても寂しく、地域の将来を案じてしまいます。奥能登全体で人口減少が止まらないのは、生活の便利さの違いや就業の困難さなどから、若者の多くが地元に戻らない、戻りたくても帰れないなどの理由からくるものと思われます。誰も好き好んで地元を離れるわけではないことは、みんなよくわかっているだけに余計に残念です。せめてもの願いとして、仮に故郷を離れる場合であっても、いつまでもふるさと小木のことを大切にすることを続ける人であってほしいと思います。

そのような気持ちを含み、学校では地域について考えることをきっかけに、故郷に愛着を持ち大切に思う心を養うことをねらって様々な活動を行っています。

**防災学習** 自分のほかに地域の人々の安全を考え、中学生としてできることを行動できるようにする。

**海洋学習** 地域の特徴である海に関する学習を通して、海洋を身近に捉え、生かそうとする態度を身に付ける。

**とも旗制作** 地域の祭りであるとも旗の制作に携わり、地域に長く続けられている行事に愛着と誇りを持つ。

これらの学習や活動は、いずれも小木中学校で重視して行っている活動です。それぞれの目的があり、別々に行っているのですが、地域に関係した学びという点で共通しています。これらの活動を通して、小木に育つ生徒たちに地元の魅力や良いところを感じてもらい、将来にわたって自分が育ったこの地を愛する心情を身に付けてほしいと思います。

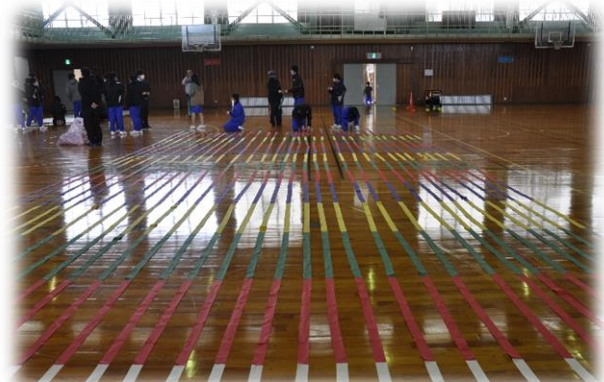
# 3年ぶりの「とも旗制作」が始まりました！！

コロナ禍で実施できなかった「とも旗づくり」体験を3年ぶりに実施することができました。今年度は、高瀬地区の皆様のご協力をいただき、生徒たちは貴重な経験ができています。2年生の総合の時間を使い、人数が必要な場面では、全校で体験しました。3年生も中学校生活で初めて、大きなとも旗づくりに参加することができました。

また、2年生は、とも旗づくりに先立ち、小木公民館長の上見さんから、小木地区で伝統として引き継がれてきた、とも旗の歴史などのお話を聞く会も開かれました。

生徒たちは、とも旗づくりを通して、地域の伝統や海とのつながりや恵みについて学ぶことができ、地域や自然に対して感謝の気持ちや伝統を受けついでいこうとする思いを持つことができたようです。

高瀬地区の皆様、上見公民館長様、お忙しい中、貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。



## キャリアについての学習を深めました！！

2月10日(金)に、現役東大生のお話を聞く「キャリア教育講演会」を開催しました。能登町の町づくりに関わっている高宮さんと浅井さんの2人からお話を聞きました。

「どうして能登町の町づくりに関わっているのか」「中学校時代は、どんなことに頑張っていたのか」「どうして東大を目指したのか」など、色々なお話を聞くことができました。「きっかけはどんなことでもいいが、目標を決めたら、一生懸命それに向かって努力することが大事」というお話が印象に残りました。お忙しい中、中学生にも分かりやすく、お話しいただきありがとうございました。

また、2月22日(水)には、室屋先生、三浦先生から、中学時代から今まで自分の歩んできたキャリアについてのお話を聞きました。

2人とも、中学時代、高校時代、大学時代のそれぞれで、自分の進路について、「どうする?」という選択や挫折を繰り返しながら歩んできたというお話で、生徒たちも、自分ならどうする?と考えながら話を聞くことができました。



今日、室屋先生と三浦先生の話をお聞きました。話を聞いて、2人の先生の歩んできた人生について詳しく知れたので良かったです。印象に残ったことは、「ゆっくりでいいから、物事について考える」という言葉です。理由は、これから先に深く考えることがあったり、1年後には受験だったりたくさんあるからです。私はこれから人生を歩いていく上で、諦めずに努力し続け、良かったなと思えるようなものにしていきたいです。  
(2年 I.K)

今回の講演会で、身近な先生方の経歴を聞いて、自分の進路を考える上で参考になりました。私は将来の具体的な進路はまだ決まっていないので、「焦らず・くさらず・怠らず」という言葉と「進路はゆっくり決めていけばいい」ということが心に残りました。これから高校生活を送る中で、様々な経験をしたり、自分で調べてみたりして、やりたいことを見つけていきたいです。そして、将来に向けて勉強は怠らずにやっていきたいと思えます。  
(3年 M.M)

## 自分たちの力で「防災集会」

2月20日(月)に、生徒会が中心となり、本年度2回目の防災集会を開きました。執行部を中心に、自分たちで調べた、新聞紙を使ったスリッパづくりやペットボトルを使ったランタンづくりなどを、全校生徒に紹介し、実際に制作体験をしました。身近なものを使って災害時に役にたつものが簡単に作れました。もし、災害に遭ったら、思い出して活用できたらいいですね。



## 教育長賞をいただきました！

3月9日（木）に小木中学校校長室で、英語検定準2級以上の優良合格者への教育長賞の贈呈が行われました。3年生の山城 杏友さんが眞智 富子教育長さんから表彰状をいただきました。新年度からも、1・2年生は、英語検定の上位級合格を目指して、どんどん挑戦して行ってほしいと思います。



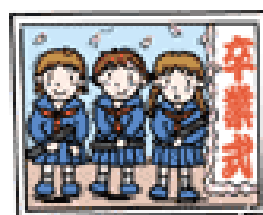
## 3年生お別れ会を開きました！

3月9日（木）に、1・2年生が主催して卒業生との「お別れ会」が開かれました。1・2年生が制作した動画を全校で鑑賞した後、卒業生一人ひとりに、色紙のプレゼントがありました。

卒業生からは、在校生に向けての手紙と先生方への感謝状の贈呈がありました。短い時間でしたが、卒業生・在校生とのいい思い出づくりができたようです。



3月10日（金）に挙行了した第76回卒業証書授与式の様子は、3月下旬に発行予定の「学校だより（高瀬山）臨時号」でお知らせいたします。



## 3月と4月当初の行事予定

3月13日（月）	ACタイム	3月23日（木）	（金沢錦丘高校予備入学）
14日（火）	ACタイム	24日（金）	3学期終業式・修了式
15日（水）	愛の一声運動 職員会議 公立高校合格発表	28日（火）	離任式（9:00～）
16日（木）	ACタイム （能登高校予備入学）	4月 6日（木）	入学式・始業式 （弁当を用意してください）
17日（金）	スマホ・ケータイ安全教室 社会科コンテスト	7日（金）	給食開始・身体測定
20日（月）	（飯田高校予備入学）		